様式 ３１

火薬庫工事設計明細書（煙火火薬庫）

１．火薬庫の位置及び付近の状況は、別図による。

２．保安物件との距離は、下記の事項及び付近の状況図による。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 保安物件の種類  　（法定距離） | １号庫(最大貯蔵量 ﾄﾝ） | | ２号庫(最大貯蔵量 ﾄﾝ） | |
| 保安物件名 | 方角及び距離 | 保安物件名 | 方角及び距離 |
| 第　 １ 　種  （ 　ｍ） |  |  |  |  |
| 第　 ２ 　種  （ 　 　ｍ） |  |  |  |  |
| 第　 ３ 　種  （ 　 　ｍ） |  |  |  |  |
| 第　 ４ 　種  （ 　 　ｍ） |  |  |  |  |

(注) 保安物件が当該事業用施設である場合又は土堤の高さが火薬庫の屋頂の高さの５／４倍以上の場合

　　　　 は、当該保安物件に「事業用施設」又は「５／４倍の土堤」を併記すること。

３．火薬庫の構造及び設備

　(1) 火薬庫、土堤、避雷装置、防火設備及び警戒設備等の全体設置計画は火薬庫施設設置図による。

(2) 火薬庫の構造等は、下記の事項並びに立体図、平面図、側面図、断面図、配筋図、基礎図及び小屋組図に　　よる。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　　 　目 | １号庫 | ２号庫 |
| 構　　造 | 平家建（ 　 造り） | 平家建（ 　 造り） |
| 壁の厚さ | （ ）cm | （ ）cm |
| 小屋組及び屋根 | 木　　造 ・（ ）葺 | 木　　造 ・（ ）葺 |
| 基礎及び排水措置 | 別紙のとおり | 別紙のとおり |
| 備 考 |  |  |

(3) 入口の２重扉、窓、床、通気孔の構造等は下記の事項並びに建具図及び設置図による。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　　　　 　目 | | | | １号庫 | ２号庫 |
| 内扉 | | 構　　造 | | 木製（１本引・２本引） | 木製（１本引・２本引） |
| 錠の種類 | |  |  |
| 外　　扉　（耐　火　扉） | 本  体 | | 構 造 | 鉄板製　(1本引･2本引･片開･両開) | 鉄板製　(1本引･2本引･片開･両開) |
| 寸法(mm) | 幅( ) 高( ) 厚( ) 見込( ) | 幅( ) 高( ) 厚( ) 見込( ) |
| 補強用ｱﾝｸﾞﾙ(mm) | 縦( ) 横( ) 厚( ) | 縦( ) 横( ) 厚( ) |
| 合わせ目 | 隙間( )mm 目隠し( )mm | 隙間( )mm 目隠し( )mm |
| 蝶  番 | | 種　　類 | 角　　　蝶　　　番 | 角　　　蝶　　　番 |
| 長さ及び数 | ( )mm ( )カ所 | ( )mm ( )カ所 |
| 心棒が抜けない加工措置 |  |  |
| 取付方法 |  |  |
| ロ  ッ  ト  棒 | | 取付箇所 | 蝶番側の扉側面 | 蝶番側の扉側面 |
| 取付数 | 上部( 　 )本、下部( 　 )本 | 上部( 　 )本、下部( 　 )本 |
| 直径及び材質 | ( )mm 炭素綱 | ( )mm 炭素綱 |
| 長さ及び取付寸法 | ( )mm 電気溶接 | ( )mm 電気溶接 |
| 扉枠の固定方法 | | |  |  |
| 錠 の 種 類 | | | 面付ﾚｼｰﾊﾞｰﾀﾝﾌﾞﾗｰ本締錠･ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠(面付･堀込) | 面付ﾚｼｰﾊﾞｰﾀﾝﾌﾞﾗｰ本締錠･ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠(面付･堀込) |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 床の高さ | | | 地盤面から( )cm | 地盤面から( )cm |
| 内面の板張り | | | 床面に鉄類を表さない。 | 床面に鉄類を表さない。 |
| 通  気  孔 | 幅及び数 | | ( )cm ( )カ所 | ( )cm ( )カ所 |
| 金  網 | 鉄線の直径 | ( )mm ( )番線 | ( )mm ( )番線 |
| 網目の直径 | ( )cm | ( )cm |
| 鉄棒(幅20cm以上の場合) | | 直径( )mm 間隔( )mm | 直径( )mm 間隔( )mm |
| 換気孔の取付数 | | | 天井( )個、両つま(各 個) | 天井( )個、両つま(各 個) |

(4) 土堤、簡易土堤又は防爆壁の構造等は、下記の事項並びに正面図、平面図、断面図（防爆壁の場合は背筋　　図及び基礎図）及び施設設備図による。

１号庫

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　　　 　目 | 土堤 | 簡易土堤 | 防爆壁 |
| 堤脚から外壁までの距離 | ( )ｍ | ( )ｍ | ( )ｍ |
| 勾配及び高さ | ( )度 軒高以上( )ｍ | ( )度 軒高以上( )ｍ | ( )度 軒高以上( )ｍ |
| 頂部の厚さ及び堤面の覆い | ( )ｍ ( 　　 ) | ( )ｍ ( 　　 ) | ( )ｍ ( 　　 ) |
| 堤脚の土留の高さ及び材料 | ( )ｍ ( 　　 ) | 側壁板( )､支柱( ) | 壁の構造( )造り |

２号庫

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　　　 　目 | 土堤 | 簡易土堤 | 防爆壁 |
| 堤脚から外壁までの距離 | ( )ｍ | ( )ｍ | ( )ｍ |
| 勾配及び高さ | ( )度 軒高以上( )ｍ | ( )度 軒高以上( )ｍ | ( )度 軒高以上( )ｍ |
| 頂部の厚さ及び堤面の覆い | ( )ｍ ( 　　 ) | ( )ｍ ( 　　 ) | ( )ｍ ( 　　 ) |
| 堤脚の土留の高さ及び材料 | ( )ｍ ( 　　 ) | 側壁板( )､支柱( ) | 壁の構造( )造り |

(5) 避雷装置の構造等は、下記の事項並びに配置配線図及び火薬庫保護範囲図による。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　　　 　目 | | １号庫 | ２号庫 |
| 型 式 | | 避雷針　・　架空地線 | 避雷針　・　架空地線 |
| 設置場所及び高さ | | ( 　　　 )・上端から( )cm | ( 　　　 )・上端から( )cm |
| 突針又は  架空線 | 直径･長さ･断面積 | ( )mm ( )mm ( )mm２ | ( )mm ( )mm ( )mm２ |
| 材質及び抵抗 | ( ) ( )ｵｰﾑ | ( ) ( )ｵｰﾑ |
| 避雷電線  及び支線 | 断面積･長さ | ( )mm２( )mm | ( )mm２( )mm |
| 材質及び抵抗 | ( ) ( )ｵｰﾑ | ( ) ( )ｵｰﾑ |
| 接地電極 | 直径･長さ | ( 　 )mm 　( 　 )mm | ( 　 )mm ( 　 )mm |
| 材質及び抵抗 | ( ) ( )ｵｰﾑ | ( ) ( )ｵｰﾑ |

(7) 暖房設備、庫内照明設備、防火設備及び警戒設備は、下記事項並びに配置配線図及び施設設置図による。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　　　 　目 | | １号庫 | ２号庫 |
| 暖房設備 | | 有（温水式） ・　無 | 有（温水式） ・　無 |
| 庫内  照明  設備 | 電　　燈 | 防爆式 | 防爆式 |
| 配線工事の種類 | 金属管・がい装ケーブル | 金属管・がい装ケーブル |
| 自動遮断器又は開閉器 | 庫外設置 | 庫外設置 |
| 防火  設備 | 防火用空地 | 幅( )ｍ | 幅( )ｍ |
| 貯水槽 | ( )ﾄﾝ ( )槽 | ( )ﾄﾝ ( )槽 |
| 警戒設備(警戒札の種類) | |  |  |

４．貯蔵上の取り扱いは、火薬類取締法施行規則第２１条の規定による。

５．火薬類取扱保安責任者の選任予定（保安手帳持参）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　　　分 | 氏　名(年齢) | 免状の種類 | 保安手帳番号 |
| 取扱保安責任者 | ( ) | ( )種取扱免状 |  |
| 同代理者 | ( ) | ( )種取扱免状 |  |
| 同副責任者 | ( ) | ( )種取扱免状 |  |

選任届書は、火薬庫完成検査申請書と同時に提出します。

６．火薬庫竣工予定

　　　　　年 月 旬